

2023年11月29日

株式会社クラレ

**「SAMPE Japan 先端材料技術展 2023」に出展**

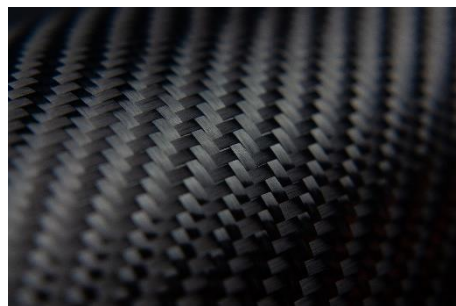
～初出展の「エポキシ樹脂硬化剤」(開発品)など 3 製品を紹介～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原 仁)は、本日 11 月 29 日から東京ビッグサイトで開催される「SAMPE Japan 先端材料技術展 2023」に出展します。初出展となる「エポキシ樹脂硬化剤」(開発品)をはじめ、さまざまな分野における複合材料の高機能化に寄与する 3 製品を紹介します。

**1. 出展製品****・エポキシ樹脂硬化剤(開発品)**

エポキシ樹脂向けの硬化剤です。本開発品を添加することにより、エポキシ樹脂を低粘度化でき、幅広い配合が可能になります。また、粘度変化も抑制できるため、加工時の作業性改善や製品の安定した品質確保に寄与します。Me-HHPA などの他の硬化剤と併用することで、強度を維持しながら柔軟性を付与し、耐衝撃性を向上させます。

適用例:CFRP(炭素繊維強化プラスチック)マトリクス樹脂、熱硬化性接着剤、アンダーフィル・LED 封止材など



想定用途は CFRP マトリクス樹脂など

**・表面平滑性付与シート(開発品)**

CFRP のプリプレグの表層に積層し成形することで、CFRP のボイドを低減し、表面の平滑性を高めることができるフェノキシ樹脂製メルトブローン不織布シートです。フィルムシートと比較して、通気性が良いため、熱成形時に空気が抜けやすく成形性に優れます。

適用例:自動車、自転車、釣り竿など

**・熱膨張接着シート(開発品)**

加熱による膨張性能を利用し、部材同士を短時間で固定できるシートです。エポキシ樹脂での固定と比較し、有機溶剤を使用しないため VOC(揮発性有機化合物)の発生を低減できます。膨張後は多孔質構造となるため、断熱性や通液・通気性を有する熱マネジメント部材としても機能します。

適用例:モータの磁石固定材、絶縁材など

**2. 展示会概要**

名称: SAMPE Japan 先端材料技術展 2023

会期: 2023 年 11 月 29 日(水)～12 月 1 日(金) 10 時～17 時

会場: 東京ビッグサイト 西ホール

ブース: 西 1 ホール コンポジットハイウェイコンソーシアム共同ブース(S43、S44)内

公式サイト: <https://biz.nikkan.co.jp/eve/sampe/>